

波瀾<sup>×</sup>万丈(ハランバンジョウ)瀾は大波。

丈は十尺(約三メートル)。ものすごい大波の意で、事件が激しい変化に富むことを言う。

盤根錯節(バンコンサクセツ)わだかまっ

た根、入り組んだ<sup>ふし</sup>節の意で、ごたごたしていて解決困難なことを言う。

美辞麗句(ビジレイク)美しい辞句。りっぱ

らしく見える文句のこと。

百鬼夜行(ヒヤッキヤコウ)いろいろな姿を

した鬼どもが夜中に行列して歩くことで、悪人のはびこる様を言う。

風声鶴唳(フセイカクレイ)風の音や鶴<sup>つる</sup>

の鳴き声(唳)にも、敵の襲来ではないかと恐れるように、おじけづいてい

ることに用いる。

不俱<sup>×</sup>戴<sup>×</sup>天(フグタイテン)俱<sup>とも</sup>に天を戴<sup>いただ</sup>かな

い、つまり、ともに生きてはいないと思うほど恨むことを言う。

不惜身命(フシヤクシンミョウ)仏教のこと

ばで、仏のために身命をささげて惜しまないことを言う。

不即<sup>×</sup>不離(フソクフリ)即<sup>つ</sup>かず離れずという

こと。

不撓<sup>×</sup>不屈(フトウフクツ)撓は曲げたわめる

こと。困難に出会ってもへこたれないことを言う。

不立文字(フリユウモンジ)悟りの道は、文

字や言語によっては伝えられるものではないという禅宗の立場を示す標語。

武陵桃源(ブリョウトウゲン)世間とかけ離

れた幸福な別天地。陶淵明<sup>トウエンメイ</sup>の桃花源記による架空の理想郷。

付和雷同(フワライドウ)雷同は雷鳴に応

じて起こる空気の振動を言う。考えもなく他の説に同調することを言う。

粉骨碎身(フンコツサイツン)骨を粉にし、

身を砕くの意で、力の限りを尽くしてがんばること。

焚書坑儒(フンショコウジュ)秦の始皇帝

が書物を集めて焼き、儒者を穴うめにして殺したことで、文化的な弾圧を言う。

片言隻語(ヘンゲンセキゴ)隻は一つ、片

は半分。ことばの切れはし、ちょっとしたことばの意味。